

あそんでまなぶ
はじめてのきせつえほん

柗原礼士



今こそお子さんに知っておいてほしい、日本の四季や伝統行事、旬や季節の生きもののこと。ただ「読んで知る」だけでなく、「身につく・身になる」体験型・参加型の絵本となっています。(あぶた読書の家所蔵)

読書の家から

あぶた読書の家 (☎ 76-2100)
[時間] 10時～16時30分 [休館日] 木曜日、祝日
みずうみ読書の家(☎ 76-2100(あぶた読書の家))
[時間] 9時～17時 [休館日] 木曜日、祝日
洞爺総合センター図書室 (☎ 82-5111)
[時間] 9時～16時30分 [休館日] なし

新刊案内

■あぶた読書の家

- ▲一般▽からさんの家
- 伽羅の章(小路幸也)▽旅行屋さん(河治和香)▽どうぶつ好きのお仕事図鑑(今泉忠明)▽ちゃぶ台ぐるぐる(群ようこ)▽とどけチャイコフスキー(中山七里)▽オーロラが見られなくても(近藤史恵)▽暗闇法廷(下村敦史)
- ▽白露 警視庁強行犯係・樋口頭(今野敏)▽タクジョ!
- あしたのみち(小野寺史宜)
- ▽たとえば孤独という名の嘘(菅田哲也)▽ひとり旅日和花開く!(秋川滝美)▽アフター・ユー(一穂ミチ)
- ▲**児童書**▽てっぺんの葉っぱ(おおぎやなぎちか)
- ▽真昼にも星が光ると知ったのは(梨屋アリエ)▽寅丸くんちのツクモさん!(雨都雪)
- ▽怪盗うみねこの事件簿(阿津川辰海)▽ノラネコぐんだんはるなつあきふゆ(工藤ノリコ)▽パンどろぼうとスイーツおうじ(柴田ケイコ)
- ▽たすひくねことひよこ団

(にわ)▽ほしぞらのたからもの(豊福まきこ)

■洞爺総合センター図書室

- ▲一般▽カフエーの帰り道(嶋津輝)▽叫び(畠山丑雄)▽最後の皇帝と謎解きを(犬丸幸平)▽光と糸(ハン・ガン)▽神の蝶、舞う果て(上橋菜穂子)
- ▲**児童書**▽パンズー(MISSO)▽からくさようちえんいぬはりこくんのたからさがし(かのうかりん)▽どうやってきてるの?ラーメン(田村孝介)▽ゴシゴシどろんこトラック(ミノオカリヨウスケ)▽野鳥はともだち(ジェス・キーティング)

絵本の玉手箱 3月のおはなし会
■日時 ①3月16日(月)、10時～11時30分
②3月27日(金)14時～15時30分
■場所 ①あぶた母子の館②あぶた読書の家
キッズタイム
■日時 3月14日(土)10時～11時30分
■場所 あぶた母子の館
■対象 乳幼児および保護者
■問合せ 佐藤 (☎ 76-2487)

地域おこし協力隊



通信

vol.94

今月の
リポーター
成田 謙さん



皆

様こんにちは。3年間の任期満了に伴い、3月末をもって協力隊を退任します。2023年に洞爺湖町へ移住し、洞爺まちづくり観光協会に配属となりました。SNSでの情報発信の他、売店コーナー販売促進、窓口対応、イベント運営等、様々な業務に関わらせていただきました。

地域の方々から得た情報や、住んでみて知る新たな魅力をお客様へお伝えすることはとてもやりがいのある仕事でした。また協力隊という立場だからこそ挑戦できたことが多く、非常に学びの多い時間を過ごさせていただきました。当初は、地域のことも暮らしのことも分からないことばかりで不安を抱えながらのスタートでしたが、地域の皆様から活動の場を広げる機会を与えてくださり、温かく迎えていただいたおかげで、少しずつ地域に溶け込むことができました。

湖、山、海に囲まれた豊かな自然、季節ごとに表情を変える景色、そして何より、人のあたたかさに触れながら過ごした時間は、私にとってかけがえのない宝物です。地域行事や日常の中で、皆様と『共に笑い、学び、挑戦できたこと』はこれからの人生の大きな力になっていくと思います。

在任中、洞爺湖町の皆様には温かいご支援と励ましをいただき、心より感謝申し上げます。退任後はこの町に定住し、在任中にできなかったことにも挑戦していきたいと思っております。